

NEWS

三重県総合文化センター情報誌

Vol. **124**

エムニュース

毎年一度の読者プレゼント企画!

2019.1-3

特集 舞台「珈琲時光」

舞台 珈琲時光 東京公演
2018年10月25日 東京芸術劇場
©松原豊



その日常を
じっくりと
読む

日台国際共同プロジェクト 舞台「珈琲時光」



4th
500
カンパニーの選定
THE BEST OF THE BEST

フジコの知らない世界 特別編

フジコイン コンサートの舞台裏

- 04 主催事業ピクアップ! 1~3月
- 05.06 イベントインフォメーション 1~3月
- 07 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 08.09 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 10 読者プレゼント アンケートご協力のお願い

MiMu & 美術館
クーポンがきました

日本×台湾 3年間のプロジェクトついにフィナーレ

日台国際共同プロジェクト Notes Exchange vol.3
三重県文化会館×金沢21世紀美術館

第七劇場×Shakespeare's Wild Sisters Group

舞台「珈琲時光」

2016年より始まった、第七劇場(日本)とShakespeare's Wild Sisters Group(台湾)の日台国際共同プロジェクトがいよいよフィナーレを迎えます。この3年間で、日本と台湾のメンバーが「年に1回お盆の時期に集まる親戚のような感覚」になったと語るの、第七劇場の鳴海康平さん。最終年は、三重にゆかりのある小津安二郎監督と、小津生誕100年を記念した台湾の侯孝賢監督による映画『珈琲時光』へのオマージュとして、日本と台湾を結ぶ新たな舞台を生み出します。台湾、三重のほか、金沢、東京でも上演が決定。金沢では、台湾での水利事業に貢献した八田與一の出身地であることから、金沢21世紀美術館での上演が実現しました。三重と台湾から生まれた小さな種が、3年の時間を経て各地に芽吹こうとしています。

プロジェクトが最後に出会ったテーマは、
小津安二郎監督(日本)と侯孝賢監督(台湾)も描いた「日常生活」

舞台「珈琲時光」とは

とあるアパート。そこにはいくつかの異なる時代の住人が暮らしています。彼らが暮らすのは、それぞれ台湾と日本の関係にとって重要な年代。出会うはずのない彼らが朝のゴミ出しや屋上で、ごく当たり前会話をする…何気ない風景の中で、言葉や歴史や違いを超えて、ささやかに人間をいつくしむ時間を味わってみませんか。



©松原豊

舞台「珈琲時光」見どころ

登場人物たちが暮らす世界 ^{アパート} 俳優から見た登場人物

舞台「珈琲時光」Topics

日常生活を違った視点でみる

小津監督と侯監督の映画は、衝撃的な出来事が起こるのではなく、ごく普通の人々の日常を淡々と描き出します。けれど、平凡なホームドラマにならないのが2人の共通点。その背景に、小津監督は戦争体験、侯監督は台湾と中国での生活があります。今回の舞台も、アパートに住む各時代の住人たちの日常を俯瞰することで見えてくる「視点」があるかも。

視覚と音声のズレを楽しむ

普段一人で部屋にいて、今日の出来事を思い出して一喜一憂することはありませんか？もしその頭の中の会話を実際に聞こえたら…。今回の舞台では、聞こえる声と目の前の俳優が違ったり、同じ俳優が次のシーンでは違う言語を喋っていたり、視覚と聴覚のチグハグ感を楽しむ仕掛けが満載です。

時代の変遷と繰り返しを見つける

作中では、年代によって手紙→電話→LINEといった伝達手段の変化や、カップラーメンに缶ビールなど当時の画期的な商品が登場します。そんな時代の変遷を感じつつも、繰り返し登場する言葉やモチーフによって、各時代が曖昧につながっているかのような不思議。鳴海さん曰く「まるで5冊の別の短編小説を併読しているのに、いくつかの共通点を見つけてしまうような」ワクワク感をお楽しみください。



AY 陽子とAYという、母と娘の両方を演じています。親子だからって性格や外見が必ずしも似ているわけじゃないけれど、共通している部分もある。陽子のほうが女性らしくて、AYのほうは独身特有のガサツさがあります。



S 私たちの日常生活に欠かせないものの一つに携帯電話(スマホ)がある。家の中、車内、職場に限らず、私たちの生活のほぼ中心にこの便利な道具はある。私の演じる「S」という男は現代人である。つまり、彼もまた私たちと同じようにコミュニケーションの在り方の変化とその速度にもまれながら、目の前の日常を精一杯生きようとしている一人なのだと思う。



A 私の演じるAは、在日韓国・朝鮮人の女性です。韓国に帰ろうと提案する母、在日だからと色々決めつける彼氏、セクハラ上司に自分の本音を言えない彼女の頭の中は、彼らに対する本音が溢れています。Aと彼女の心の声の関係にご注目いただけましたら幸いです。



O Fa 映画監督。脚本を書いている。都市インフラの整備、交通機関の高速化、住宅状況の高密度化などの時代の変化を嘆いている。母の死を受け入れられず、いつも悩んでいる。戦争で出兵を経験したが、倖存にも生き延びた。酒ばかり呑んでいる。



J 私の演じる役、その人は日本と台湾の間で時代に翻弄されながら波乱の人生を送るのですが、劇中の情報だけではその全ては分かりません。だからこそ感じて頂けると幸いです。彼という人物を。



H 私の役は女優であり時空を超えた一つのイメージです。今までの映画で創り上げた強い自主性を持った女性イメージを保ちながら、寂しさも持っています。彼女には伴侶がなく、子どももいなかったからです。彼女は毎日自分としか会話を交わすことがなく、あるいは自分を映画の脚本に溶け込ませて、あの誰もいない空間で想像上の父や母・息子・娘と会話していたのでしょう。それは…さぞかし空しいものだったでしょう。

2036 6F
2018 5F
4F
1987 3F
1962 2F
1983 1966 1940 1934 1F

映画「珈琲時光」

フリーライターのヒロインと、娘を心配して田舎から上京してくる両親。けれど、彼女は台湾人の彼の子を妊娠、シングルマザーとして育てると宣言して…。映画では、台湾人の父を持つ一青窈がヒロインをつとめ、彼女を慕う古本屋の店主として浅野忠信が出演しています。実は同映画の侯監督とShakespeare's Wild Sisters Groupの王さんはお友達! そんなご縁で今回の企画が実現しました。

オリンピック

5つの時代の中で、印象的に登場するのがオリンピックです。映画『珈琲時光』で、フリーライターのヒロインが取材する実在の台湾出身音楽家・江文也。台湾・日本・中国の間で時代に翻弄された人物ですが、彼は1936年ベルリンオリンピックの芸術競技音楽部門に管弦楽曲「台湾舞曲」を出品し、ヨーロッパの楽壇に広く認知されました。1963年東京オリンピックの前年には、小津安二郎監督の遺作となった『秋刀魚の味』が公開されています。

懐中時計

小津安二郎監督の代表作『東京物語』では、妻を亡くした老主人公(笠智衆)が、戦死した次男の嫁(原節子)に妻の形見として譲り、映画『珈琲時光』では、ヒロインが友人の古本屋の店主に台湾土産としてプレゼントします。大切な誰かへと受け継がれていく、時を刻む象徴的なモチーフ。舞台ではどのように登場するか要チェックです。

小津安二郎

日本映画を代表する監督・小津安二郎。カメラのロー・ポジションや、感情を抑えた演技など独特の「小津調」と呼ばれるスタイルを生み出しました。そんな小津も、実は9歳から19歳までの多感な青春時代を松阪で生活。貴重な映画資料を保管した「小津安二郎青春館」や、グルメな小津が愛した焼き焼きの名店・和田金といったゆかりのスポットが現存します。

陽子

AYの母親。肇とともに住み、介護をしている。

肇

婚姻関係はないが陽子と同居している。体が不自由。

本舞台は、映画『珈琲時光』にオマージュを捧げた作品ですが、映画の物語・登場人物等と関連はありません。

日台国際共同プロジェクト Notes Exchangeの歩み



©Lafun Photography

©松原豊

Notes Exchange vol.1 「地下室の手記」「罪と罰」

ドストエフスキーの傑作2本を日台の劇団が1作品ずつ製作し、互いの俳優を1名ずつ交換して上演。

2016年11月18日(金)~20日(日) 台南文化中心原生劇場(台南市)
2016年11月26日(土)~27日(日) 三重県文化会館 小ホール

Notes Exchange vol.2 「1984」

ジョージ・オーウェル原作のSF小説の金字塔を、日台共同演出・日台俳優の競演で上演。

2017年11月25日(土)・26日(日) 三重県文化会館 小ホール
2017年12月28日(木)~31日(日) 水源劇場(台北市)

当館で初の取り組みとなる国際共同制作も、早いもので今年度が3カ年の最終年度になります。日本と台湾という比較的近い距離にある両国ですが、実際に行き来したり、台湾チームの方々と触れ合ってみると、日台の歴史的背景やアジア諸国へのお互いの印象、そして食文化の違いなど、多くのことに驚かされました。言葉の壁でも苦労しましたが、それでも鳴海さん、王さんをはじめとするスタッフや俳優らが「いい作品を創る」という共通の目的で、時に議論し、時にふざけ合っている姿を見ると、異なる文化や価値観が混じり合うことの豊かさが実感できるプロジェクトでした。最終年度は三重で生まれたこの作品が、国内3都市と台湾でのロングラン公演に挑みます。ぜひ各地の劇場に足をお運びください。(三重県文化会館 事業課長 松浦茂之)

気になった方は、昨年の特集もチェック! 日本と台湾の俳優にインタビュー「演劇ニカケル人々」
https://www.center-mie.or.jp/mnews_web_edition/article/22

2/10[日]・11[月・祝] **小ホール** 2/10 14:00の回のみ

三重県文化会館×金沢21世紀美術館 第七劇場 日台国際共同プロジェクト Notes Exchange vol.3 舞台「珈琲時光」※日本語・中国語・英語字幕付き

企画協力/侯孝賢 脚本/王嘉明 演出/王嘉明、鳴海康平
出演/Fa、圏圏(以上、Shakespeare's Wild Sisters Group)
佐直由佳子、小菅紘史、木母千尋、菊原真結、三浦真樹(以上、第七劇場)
鈴木真理子(SPAC)、西本浩明(演芸列車「東西本線」)

【10日】14:00開演/19:00開演 【11日】14:00開演
整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)、25歳以下1,000円、18歳以下500円
詳細は特設サイトをチェック! <https://notes-exchange.tumblr.com>

ワンコインコンサートの舞台裏



「ランチタイム」に「500円」で「1時間」のコンサートが聴けると、毎回人気のワンコインコンサートは開始から10周年。プログラム数は90回を超えた。人気のヒミツを探ると、フジコは2018年10月に行われた双子のソプラノデュオ・山田姉妹の舞台裏に潜入した。

Mnews
編集担当者

フジコの
知らない世界

特別編



vol.92 2018.10.4

ソプラノデュオ 山田姉妹

memo



足元に注目！2人は5cmの身長差が…双子っぽく見えるようにと、ヒールの高さで調節しているそう。

memo



登場シーンは、客席後方から歩いてステージへ。その長さはこれまでで最長だったとか。意外に遠かった…と山田姉妹。

前日

14:00 ピアノ調律



15:30 ラジオ出演

FM三重Radio Flapperにゲストとして出演。「盛りあがったらラストまでいてもらおうか」と、ディレクターが本番前に話していたが、案の定大盛り上がり。新作アルバムの話、ワンコインコンサートの見どころなど、パーソナリティの多田えりかさんとの話が花が咲く。最後には生歌披露もあり「故郷」が電波にのって響きわたる。



16:30 リハーサル

「双子だから息ぴったりなのだろう」という半ばスピリチュアルな周囲の期待。その先のレベルの調整を山田姉妹は綿密に行っていた。息継ぎのタイミング、より響かせる立ち位置。そして、三重弁をスタッフにリサーチ。翌日の本番で披露された「好きやー！」の三重弁に、ノックアウトされた観客多数だろう。



当日

10:00 スタッフ打合せ



10:45 開場



11:10 館長トーク

文化会館館長が、公演前にトーク。これを楽しみに来ているファンも。



11:30 本番



そのとき舞台袖では…



カゲアナ：「ご来場者の皆様へ…」とアナウンス



TD：フジコの知らない世界 (vol.122)でも紹介したテクニカルディレクターは舞台袖にスタンバイ



事業担当者：横顔から緊張が伝わってくる。2018年4月入団で今がデビュー戦！ガンバレ！

♪翼をください
♪小さい秋見つけた
♪故郷
♪猫の二重唱
♪歌劇「魔笛」より「復讐の炎は地獄のように我が心に燃え」
などアンコールも含め11曲披露



サイン会

公演を終えたばかりの山田姉妹を直撃



姉：華さん 妹：麗さん

コンサートはいかがでしたか？

ホール全体が木に包まれていて、まるでオルゴールの中にいるかのようでした。最初は緊張していましたが、お客様の拍手が大きくて、笑顔で聴いてくださっていて、優しい気持ちになりました。裏話をすると、実はもう1曲歌いたかったのですが、話が盛り上がりすぎて時間がなくなってしまいました。そこが心残りです……響きのよいこのホールでもっと長く歌っていたかった。

細身の体からは想像できないくらい迫力のある響きでしたね。

オペラ歌手はふくよかなイメージがあるかと思いますが、私たちの場合、歌うことで逆にやせてしまうんです。インナーマッスルは相当鍛えられていますよ。そして、私たちは歌手としてまだまだ成長段階にあります。出なかった音域の声が出るようになったり、声の質を高めていったり、終わりはないと思っています。三重のお客様にも、成長した私たちを見ていただきたいですね。

歌謡曲はマイクを使用されていましたが、唱歌やオペラは生声でしたね。

歌謡曲とオペラでは歌い方が違います。歌謡曲は歌詞をはっきりと伝え、オペラでは響きを聴かせます。童謡や唱歌もオペラと同じ歌い方なので、生声で歌います。お客様がより聴きやすいように使い分けています。

息ぴったりなのはやはり双子だからですか？

ビブラートの幅やブレスのタイミングがぴったり合うんです。お腹の中から一緒に成長してきたからでしょうか。歌以外は実はバラバラなんですけどね。

ワンコインコンサートには、観客を楽しませる演出が1時間にぎゅっと凝縮されていた。今回の山田姉妹の公演では、聴きなじみのある昭和の歌謡曲に心をつかまれ、唱歌の澄んだ歌声に心が洗われ、聴きごたえのあるオペレッタで自然と沸き起こるブラボーの声。「もうちょっと観ていたい！」と思わせるのが「また来よう！」につながるのかもしれない。

そして山田姉妹は次のステージへ旅立って行った…



三重にもまた来てなー！

企画担当者にかいてみた

アーティストはどうやって決めていますか？

三重県文化会館事業課の音楽事業係の職員が中心となり、ワンコインコンサート(以下:OC)アーティスト選定会議を年間を通して実施しています。演奏家の方から売り込みがある場合もありますが、原則的には担当職員が生で演奏を聴いてから選ぶようにしています。例えば私の場合はOCのアーティストを選ぶために年間40本以上のコンサートやコンクールを聴きにいらしています。

国内外のアーティストや楽器の種類などは問いません。年間10本(2018年度)開催していますので、楽器の偏りがないように意識して考え、最終的には館長が音源やプロフィールなど確認し、決定となります。また、過去に登場した演奏家の再登場を望む声もいただきますが、当館ではより多くの演奏家を皆様にご紹介したく、原則再登場はいただいておりません。(ソロで出演後、グループでの出演などは可能性があります)

2019年度のワンコインコンサートはどうなりますか？

実はOCではあまり登場していない“あ”の楽器、そしてアンケートでよくお声をいただく和楽器、そしてピアノやヴァイオリンなどの王道楽器など幅広いジャンルのラインナップを予定しています。

来年はOCを開始してから100回目を迎える記念すべき年です。お楽しみに！

(三重県文化会館 音楽事業係長 鈴木智之)

来場者にかいてみた

2018.10.4 ワンコインコンサートvol.92 アンケートより

ワンコインコンサートのおすすめポイントを教えてください！

- 安く手軽、1時間もちょうど良い。
- これからブレイクするであろう出演者にひと足先に出会い、今後の活躍を楽しみに拝見出来ます。
- いろいろなジャンルをたのしめる事、1時間という時間設定なので疲れない。
- 自分の好みに片寄らない所、一流の方をよんでいただいている所。よく知らない楽器の面白さを知る事ができる所。
- 予約が不要なので、当日急用等で行けなくてもチケットが無駄にならない。席が自由なのでジャンルに応じて好みの位置に座れる。



これからのワンコインコンサート情報はP5をチェック！



1/12[土] 小ホール

講座ボランティア企画 名盤を聴く 第68回 津が生んだ世界的テノール歌手 山路芳久特集 第三弾 ～没後30年を記念して～

13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:梶吉宏(三重県文化会館館長)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151



過去2回の特集で、すっかり山路ファンになられた方は多いでしょう。山路といえば「人知れぬ涙」—あの名唱を含むドニゼッティ:「愛の妙薬」をご覧ください。

2/2[土] フレンテみえ情報コーナー

我が家の家事シェアを考えよう! 〇〇さん家の作戦会議

13:30開会(13:00開場) 入場無料
定員:20~40歳代のご夫婦4組(先着)
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

夫婦間のコミュニケーション、取れていますか? 日々の家事や育児をどのようにシェアしお互いに支え合っていくか。簡単なワークショップなどをとおして「楽しく」、でも「真剣に」夫婦で作戦をたててみましょう!



2/23[土] 大ホール

総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.3 川井綾子 ピアノ・リサイタル

14:00開演(13:30開場) 全席指定 1,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

大ホールで録音したアーティストに焦点を当てた企画の第3弾! 国内外で幅広く活躍中のピアニスト・川井綾子が登場。
「純粋に音楽的な感動のさざ波だけが心に映る」と称賛された彼女の録音作品、その音が生まれたホールでの生演奏をお楽しみください。



3/9[土] 大ホール

上岡敏之指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団

16:00開演(15:30開場) 全席指定 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

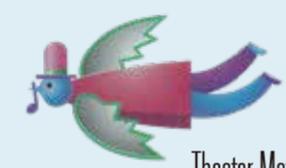
上岡敏之×新日本フィルが贈る 圧巻のドヴォルジャーク!

コダーイ
ガランタ舞曲
プロコフィエフ
ピアノ協奏曲第3番
(独奏:吉見友貴)
ドヴォルジャーク
交響曲第9番「新世界より」



【ご注意ください】※掲載している催し物は12月1日時点の内容です。日時・内容が変更される場合があります。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

ご存知ですか? 特典いっぱい会員制度



シアターメイツ会員

- 特典1 チケット優先予約!
- 特典2 チケットが何枚でも10%割引!
- 特典3 「Mnews」を毎月ご自宅までお届け!

年会費:A会員3,350円 B会員3,000円

三重県文化会館シアターメイツ事務局 営業時間 10:00~19:00 TEL059-233-1116

※優先予約や割引は三重県文化会館主催事業に限り、公演によって予約可能枚数、割引内容が異なる場合があります。(割引対象外の公演もございます)

学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート
クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
往 開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問 問い合わせ先

1/18[金] 中ホール

雅楽レクチャー「雅楽はすごい!」

14:00開演(13:30開場) 全席指定 1,000円
講師:野原耕二(音楽プロデューサー)
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

「正倉院の響き・平城京音楽文化」に続き、「雅楽はすごい!・平安京音楽文化」が新たにスタートします。私たちの祖先は千数百年続く音楽文化を創出したのです。世界に誇る音楽文化「日本雅楽」、その魅力と音楽性を、演奏を交え紹介いたします。



2/17[日] 大ホール

ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート

14:00開演(13:30開場) 全席指定 500円 ※3歳未満ひざ上無料
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



0歳から入場OK! オーケストラと歌手による生演奏と三重県出身の絵本作家によるイラストでお届けする絵本のようなコンサート。

イラスト:服部美法

2/23[土] レセプションルーム

人・まち・セミナー 独りにさせないまち・ひとりにならないチカラ ～和!輪!話!から生まれる地域防災～

13:00~16:30(12:30開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:五井潤利明(ものがたり法人FireWorks 地域プロデューサー)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151

近年多発する災害...いざという時、あなたの町では地域の繋がりはありますか。地域のために何ができるでしょうか。前半は、映画「ふるさとがえり」の上映(135分)、後半は地域防災をテーマにした講演会(60分)を開催します。地域づくりについて、課題解決に向けた取り組みを考えていきます。



3/3[日]・10[日] レセプションルーム

シリーズ文学(全2回) 正岡子規 一魅力に満ちた35年の生涯 ～ノボさんの青春と文学～

14:00~16:00(13:30開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:河原徳子(日本文学研究者)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151

正岡子規は、激動の明治を35歳となる直前に駆け抜けました。死病と向き合いながらも、親友夏目漱石や友人達と送った底抜けに明るい青春の日の姿や文学改革の晩年。その鋭刺とした生涯を、俳句・短歌・文章作品とともに味わいたいと思います。



©松原豊

1/20[日] 多目的ホールほか

ミエ・アート・ラボ

10:30~17:00(10:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
申込方法:電話・FAX・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151



©松原豊

アートが様々な分野に与える効用について、体験をまじえて講師と参加者がともに学びあう研修会「ミエ・アート・ラボ」。今回は「教育」「福祉」「地域活性化」といった分野で、演劇や美術などのアートの特性を活かしたユニークな取り組みを行っている方々をお招きし、参加者のみなさんと一緒に「アートの持つ力」について考えます。

- ① 演劇×特別支援教育 綿井朋子(奈良県立ろう学校演劇部顧問) 助言:山田康彦(三重大学教育学部教授)
- ② 演劇×福祉 菅原直樹(俳優・介護福祉士、劇団OiBokkeShi主宰)
- ③ 美術×障がい×地域活性化 森敏子(子ども絵画教室アトリエ エビ代表)

テーマディスカッション

コーディネーター:吉野さつき(愛知大学文学部メディア芸術専攻教授)

2/24[日] 多目的ホール

「国際女性デー2019」プレイベント 手塚マキ講演会 女性が自由に生きられる世の中へ 元ホストからのメッセージ

13:30開演(13:00開場) 入場無料 定員:200名 事前申込制・先着順
講師:手塚マキ(Smappa!Group会長・元ホスト)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

「ホストクラブは女性がお金をむしり取られている少し怖い場所...」。もしかすると多くの方はそんな印象をお持ちかもしれません。しかし、かつて新宿歌舞伎町のカリスマホストだった手塚さんは、ホストクラブを「女性が社会から強いられる役割から解放される場所だ」と語ります。女性たちはホストクラブにいったい何を求め、どのように役割から解放されるのか。そこには、女性をはじめ「すべての人が自由になるためのヒント」が隠されているのかも...。女性への差別撤廃を訴える「国際女性デー」にむけて、「自分らしく生きること」について一緒に考えてみませんか。



©Mina Soma

1月	
5 [土]	特撰東西落語名人会 三遊亭円楽・桂米團治 14:00開演(13:30開場) 全席指定 3,900円(前売・当日とも) ☎エイフル企画(株) 0120-241-052
9・10 [水]・[木]	柿喰う客 新作本公演2018-2019「美少年」 [9日]19:00開演 [10日]17:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)・25歳以下1,500円(当日2,000円) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
10~13 [木]~[日]	おとな子ども合同作品展 9:00~17:00(最終日は9:00~15:00) ※13日は13:30~14:15までミニコンサートあり 入場無料 ☎アトリエ9(ナイン)会 059-226-7411(中井)
12 [土]	講座ボランティア企画 名盤を聴く第68回 津が生んだ世界的テノール歌手 山路芳久特集 第三弾 ~没後30年を記念して~ 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151
12・13 [土]・[日]	住友不動産の新築そっくりさん 住まいのまるごとリフォーム博 10:00~18:00 入場無料 ☎住友不動産(株)新築そっくりさん津営業所 0120-093-932
13 [日]	三重県アンサンブルコンテスト高等学校の部 地区大会 [大ホール]南地区 [中ホール]北地区 9:55開演(9:30開場)予定 入場無料 ※未就学児入場不可 ☎三重県高等学校吹奏楽連盟 0598-21-5313(松阪工業高校・齋田)
14 [月・祝]	ニューイヤー・コンサート2019 ウィナー・ワルツ・オーケストラ 14:30開演(14:00開場) 全席指定 S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、C席2,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
14 [月・祝]	劇団飛行船マスクプレイミュージカル ノタンみんなであそぼう! 11:00開演(10:30開場) 全席指定 1,800円(当日2,000円) ☎劇団飛行船 06-6364-3769
14 [月・祝]	星の街の音楽会 vol.25 ~タテタカコ コンサート~ 13:30開演(13:00開場) 全席自由 会員無料、非会員1,000円(前売・当日とも) ※幼児無料 ☎三重県自閉症協会 090-8733-0609(横山)
14 [月・祝]	お笑いこころサミット 13:00開演(12:30開場)予定 入場無料 ☎(福)夢の郷 059-238-0303
14 [月・祝]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)
18 [金]	雅楽レクチャー「雅楽はすごい!」 14:00開演(13:30開場) 全席指定 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
19・20 [土]・[日]	第51回 三重県アンサンブルコンテスト 両日とも9:50開演(9:30開場)予定 全席自由 800円 ※当日券のみ ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)
20 [日]	ミエ・アート・ラボ 10:30~17:00(10:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151
20 [日]	社交ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎三重県アマチュアダンス連盟 090-3467-6140(秋山)
24 [木]	ワンコインコンサートvol.95 ピアノ ソヌ・イエゴン 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
24 [木]	みえ学習塾フェア2019 10:30~14:00 入場無料 ☎みえ学習塾フェア2019事務局 059-384-2817
25 [金]	大和証券グループpresents 辻井伸行 日本ツアー《ドビュッシー・ラヴェル・ショパン》 19:00開演(18:15開場) ※完売しました ☎中京テレビ事業 052-588-4477
26 [土]	民音タンゴシリーズ(50) ドラマチック・タンゴ フェルナンド・マルサン・セステート 14:00開演(13:30開場) 全席指定 S席6,500円、A席6,000円(前売・当日とも) ☎(一財)民音音楽協会中部センター 052-951-5391
29 [火]	HY STORY TOUR ~うさがみそーれ めんそーれ そーれそれぞれ ゆくいみそーれ~ 18:30開演(17:30開場) 全席指定 指定席6,000円、親子席6,000円 ☎ジエイルハウス 052-936-6041

2月	
1 [金]	公益社団法人三重県公共嘱託登記士地家屋調査士協会第6回講演会 土地の相続登記未了問題解決のための取組み(仮題) 14:00開演(13:30開場) 入場無料 ☎(公社)三重県公共嘱託登記士地家屋調査士協会 059-226-0863
3 [日]	第31回 中部日本個人・重奏コンテスト三重県大会 中学校、一般重奏の部 [大ホール]9:50開演(9:30開場)予定 [中ホール]9:20開演(9:00開場)予定 全席自由 800円、共通券1,000円 ※当日券のみ ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)
3 [日]	45周年記念ダンスパーティ 社交ダンスパーティ 13:30~16:00 参加費 1,000円(前売・当日とも) ☎津市民ダンスサークル 090-5622-8990(穂積)
7 [木]	第346回例会 イツツ・フォーリーズ公演「死神」今村昌平のオペラ「死神」より 18:30開演(18:00開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523
9 [土]	三重ビッグバンドフェスティバル ~きらめくプロトの競演~ 18:00開演(17:30開場) 全席指定 一般1,000円、学生(25歳未満)500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
9~11 [土]~[月・祝]	第117回 未来をのぞく住宅展 10:00~17:00 入場無料 ☎(株)上村工建 0120-74-3159
10・11 [日]・[月・祝]	三重県文化会館×金沢21世紀美術館 第七劇場 日台国際共同プロジェクト Notes Exchange vol.3 舞台「珈琲時光」 [10日]14:00開演/19:00開演 [11日]14:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)・25歳以下1,000円、18歳以下500円(前売・当日とも) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
11 [月・祝]	マリンス ダンスパーティ 社交ダンスパーティ 13:30~16:30 参加費 1,000円(当日1,300円) ☎マリンス 090-3936-4611(野村)
15 [金]	ワンコインコンサートvol.96 ヴァイオリン 辻彩奈 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
16 [土]	みえ科学探究フォーラム2018 10:00開演(9:00開場) 入場無料 ☎三重県教育委員会事務局高校教育課 059-224-3002
17 [日]	ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート 14:00開演(13:30開場) 全席指定 500円 ※3歳未満ひざ上無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
17 [日]	第31回 中部日本個人・重奏コンテスト 高等学校の部 9:50開演(9:30開場)予定 全席自由 800円 ※共通券はありません ※当日券のみ ※未就学児入場不可 ☎三重県吹奏楽連盟事務局 059-388-8112(毎週火・木曜日13:00~17:00)
19 [火]	ジモト de オシゴト 三重就職企業展 13:00~17:00 入場無料 ☎(株)中広 三重支社 059-213-7666
23 [土]	総文レコーディング・アーティストシリーズvol.3 川井綾子 ピアノ・リサイタル 14:00開演(13:30開場) 全席指定 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
23 [土]	第36回 合吟競吟大会 10:00開演 入場無料 ☎津岳風会 0598-21-2654(萩原)
24 [日]	三重県立白子高等学校 普通科文化教養(吹奏楽)コース 第12期卒業演奏会 14:00開演(13:30開場)予定 入場無料 ☎三重県立白子高等学校 吹奏楽部 059-386-0017
24 [日]	「国際女性デー2019」イベント 手塚マキ講演会 女性が自由に生きられる世の中へ 元ホストからのメッセージ 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 059-233-1130
24 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)
26 [火]	三重県デイサービスセンター協議会 第4回研修会「認知症とともに生きる」 13:00開演(12:30開場) 入場無料 ☎三重県デイサービスセンター協議会 059-271-9918
28~3/2 [木]~[土]	第32回 全国シルバー書道展 三重展 10:00~16:00(初日は13:00~16:00) 入場無料 ☎全国シルバー書道展 三重展実行委員会 0596-28-2978(高尾)

学生向けサービス 25歳未満の学生にのみ。 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート
そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
往…開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復…終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ☎…問い合わせ先

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむ カジュアルコンサート ワンコインコンサート

11:30開演(10:45開場)
☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
共催:レディオキューブFM三重
※満席となった場合はご入場いただけませんので、あらかじめご了承ください。

大ホール 往復 ☺ **全席自由** チケットレス

vol.95
1/24[木]
ヴァン・クライバーンの
覇者、来日
ピアノ
ソヌ・イエゴン



vol.96
2/15[金]
18歳で
モントリオールを
制したホープ
ヴァイオリン
辻彩奈



3月					
2/28~3/2 [木]~[土]	第32回 全国シルバー書道展 三重展 10:00~16:00(初日は13:00~16:00) 入場無料 全国シルバー書道展 三重展実行委員会 0596-28-2978(高尾)	2 ギャラリー	21 [木・祝]	三重大学医学部附属病院がんセンター主催 第12回市民公開講座 知ってほしいがんの免疫療法について 13:30開演(12:30開場) 入場無料 ※事前申込制 三重大学医学部附属病院がんセンター 059-231-5055	大 ホール
1~3 [金]~[日]	第8回 MAE展 アマゾン 9:30~16:30(最終日は9:30~15:00) 入場無料 三重大学教育学部美術教育コース mae62_mie_art_education@yahoo.co.jp	1 ギャラリー	21 [木・祝]	さようなら原発三重パレード ステージ部門 講演・コンサート 13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 さようなら原発三重パレード実行委員会 090-7912-7434(若原)	多目的 ホール他
2 [土]	津市 地域包括ケア推進講演会 もしもに備えてかかりつけ医を持ちましょう 14:00開演(13:30開場) 入場無料 津市在宅療養支援センター 059-255-1300	小 ホール	23 [土]	ピアノ発表会 アコルト 13:30開演(13:00開場) 予定 入場無料 059-232-8801(井上)、059-224-3760(久世)	小 ホール
2 [土]	第30回 三重県作業療法学会 一般公開講座「いつまでも運転が続けられるように日々の暮らしでできること」 11:00開演(10:50開場) 予定 入場無料 三重大学作業療法士会事務局 059-328-1260(小山田記念温泉病院内)	多目的 ホール	24 [日]	2019津マジックフェスティバル 第33回 津奇術グループ発表会 13:30開演(13:00開場) 入場無料 津奇術グループ 090-3308-7175(杉平)	多目的 ホール
3 [日]	皇學館大学教育学部卒業記念ミュージカル ショウとヒカリの大冒険 -夢の世界を救い出せ- 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込不要 皇學館大学 0596-22-8600	大 ホール	24 [日]	JDSF三重 2019年 春季ダンスフェスティバル 13:00~16:00 参加費 2,000円(当日2,200円) ※当日券は前売りの状況により販売しない場合もあります。 三重大学ダンススポーツ連盟 090-4867-1476(滝澤)	1 ギャラリー
3 [日]	2019 新春の集い 高橋佳子講演会 映像放映 13:00開演(12:00開場) 入場無料 GLA 三重南ターミナル 0598-30-8600	多目的 ホール	26 [火]	第13回 MIEバレエフェスティバル ~三重県でバレエを育てる会~ 13:30開演(13:00開場) 予定 入場無料 三重県でバレエを育てる会 0596-29-4680	中 ホール
9 [土]	上岡敏之指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 16:00開演(15:30開場) 全席指定 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円 三重大学文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール	27 [水]	第347回例会 文化座公演「三婆」 18:30開演(18:00開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523	中 ホール
9 [土]	2019 カワイ大正琴フェスティバル 14:00開演(13:30開場) 予定 入場無料 河合楽器製作所 059-351-2636	多目的 ホール	28 [木]	第29回 津西高校吹奏楽部定期演奏会 18:30開演(18:00開場) 全席自由 500円(当日600円) 津西高校吹奏楽部 059-225-1361	大 ホール
10 [日]	第63回 定期演奏会 17:00開演(16:30開場) 予定 全席自由 300円(当日500円) ※高校生以下無料 三重大学吹奏楽団 090-9226-7147(刈谷)	大 ホール	29 [金]	第22回 津高吹奏楽演奏会 17:30開演(17:00開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) 津高等学校吹奏楽部 059-228-0384(八丈)	大 ホール
10 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	1 ギャラリー	29 [金]	野村敦子バレエ教室 第26回発表会 16:00開演(15:30開場) 予定 入場無料 野村敦子バレエ教室 059-255-3495	中 ホール
13 [水]	第4回 地域における支え合い活動セミナー 【第1・2ギャラリー】13:00~16:00 【小ホール】13:00開演(12:30開場) 入場無料 三重大学社会福祉協議会 059-227-5145	1・2 ギャラリー他	31 [日]	第83回 全国大会「JASTA STRING FESTIVAL 2019」 ~平成最後の春をいりどる弦楽大合奏の祭典~ 13:00開演(12:30開場) 入場無料 日本弦楽指導者協会 三重県支部 090-7037-5143(小池)	大 ホール

託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート
クラシック後半割 休憩後からの入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) 往 ...開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 ...終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問 ...問い合わせ先

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 [三重県総合文化センター イベント](#) 検索

お・と・く・な 学生向けサービスのご案内 ※25歳未満の学生に限ります

前売りから適用! 学割10 学割20 学割50 学割入が 学割 後方席などのエリア指定ではなく、どの席も一律割引で買える学割制度です。 当日券のピックチャンス! キャンパスシート イベント当日の空席=当日券を、どの席種でも「一律1,000円」で販売!

アートショップ Mikke (三重県総合文化センター内)
営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週月曜日(センターの休館日に準じる) TEL/FAX 059-236-3391 @mikke.mie
三重に息づく伝統。三重から始まる革新。 MIE GOOD DESIGN PRODUCTS 三重グッドデザインフェア 2019.1.19(SAT)~3.31(SUN)
伝統産業・地場産業を活かした、三重県自慢の逸品。三重グッドデザイン商品を多数お取り扱いしております。 ※掲載内容は予告なく変更・中止となる場合がございます。

資産運用のご相談は 第三銀行へ
お客様のニーズに合った資産運用を、親身に、分かりやすくご提案します。初めての方もお気軽にご相談ください。
第三銀行 三十三フィナンシャルグループ

平成30年度 教育学部卒業記念 ミュージカル★公演 3/3日
演題 ショウとヒカリの大冒険 -夢の世界を救い出せ- 開場/13:00 開演/13:30
会場 三重県総合文化センター 大ホール [お問い合わせ] 0596-22-8600 (企画部) 入場無料
皇學館大学 〒516-8555 伊勢市神田久志本町1704 https://www.kogakkan-u.ac.jp

140 ANNIVERSARY
人と地域に寄り添い 同じ未来を見つめる銀行。
FRONTIER BANKING
おかげさまで140年 今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。 明治11(1878)年11月19日 創立
百五銀行 FRONTIER BANKING インターネットホームページ https://www.hyakugo.co.jp/

Face to Face 三重県信用金庫協会
津信用金庫 北伊勢上野信用金庫 三重信用金庫 桑名信用金庫 紀北信用金庫



愛知県名古屋市生まれ。東京女子大学文学部哲学専攻卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説や劇評を担当。今年度は、木ノ下歌舞伎 木ノ下裕一とともに、三重県文化会館主催の「おしゃべり古典サロン」に出演。

田中綾乃 三重大学人文学部准教授

Ayano Tanaka

Performing arts vol.7

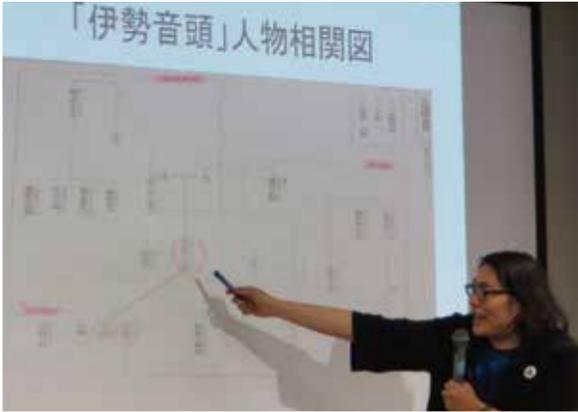
「ネタバレ」ありの古典の世界
～「おしゃべり古典サロン」のすすめ～

今年から木ノ下歌舞伎の木ノ下裕一さんと「おしゃべり古典サロン」という企画をさせていただいています。副題に「古典芸能を“偏愛”する二人のトーク&レクチャー」とあるように、文楽や歌舞伎のテキストを机上にのせながら、木ノ下さんと一緒にあれこれ熱く語り合うというもの。木ノ下さんとは、一回りほど歳が離れていますが、昔から芝居話になると、お互いに話が止まらず、それを知る三重県文化会館の方が企画として立ち上げてくださいました。この企画が始まる前は、主観的で他愛もないふたりのおしゃべりを一般公開してもいいものかしら……と不安な思いもありましたが、先日、第一回目も無事に終了し、ご参加の皆様にも楽しんでいただけたようで安堵しています。

日本の古典芸能に限らず、ギリシャ悲劇やシェイクスピア作品など海外の古典でも同じなのですが、古典戯曲の舞台作品を鑑賞する際は「予習」が大切だと日々考えています。「予習」と聞くとハードルが高くなってしまいがちですが、簡単なあらすじや登場人物だけでもいいので、頭に入れておくだけで、観劇時の印象が違います。

たとえば新作映画などでは「ネタバレ禁止」と言われますが、ある意味、古典では「ネタバレ」は当たり前。「ロミオとジュリエット」のストーリーの結末は、大体、知られているものですが、何度、観てもシェイクスピアの台詞には惚れ惚れしますし、シェイクスピアが言わんとしたことに変更が気づかされることもあります。古典は単にストーリーを追うだけでなく、その時代背景や台詞の意味も含めて、知れば知るほど奥深く面白いものです。ですから、レクチャーというと少し真面目な感じがしますが、気楽なおしゃべりを通して、日本の古典作品の魅力をお伝えできれば、というのがこの「おしゃべり古典サロン」の目的です。

さて、ふたりのおしゃべりの題材ですが、数ある古典作品の中、今年度は三重の地が舞台になった作品を選んでいきます。第一回目は『伊勢音頭恋刃刃』でしたが、今回は『伊



木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎)

賀越道中双六』を取り上げます。これは、江戸時代、伊賀上野の鍵屋の辻で荒木又右衛門が義弟の仇の河合又五郎を討ち取った「伊賀越の仇討ち」をもとにした作品です。この仇討ちは、曾我兄弟や赤穂浪士の仇討ちと並び「日本三大仇討ち」のひとつと言われているほどです。とはいえ、全十段の今作の中で伊賀での仇討ちの件が出てくるのは、最後の場面だけ。それまでは、仇を追っての道中先での様々なドラマや悲劇が展開していきます。そのみどころ、そして、物語の解釈などを巡って、次回も語り合いたいと思います。私たちのおしゃべりの輪にご参加いただければ嬉しいです。

イベントインフォメーション

知れば知るほどおもしろい!
古典芸能を「偏愛」する二人の
トーク&レクチャー



1/14 [月・祝] 視聴覚室

おしゃべり古典サロン
vol.2 『伊賀越道中双六』

14:00~16:00 事前申込制・先着順
受講料 1,000円
☎ 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



気軽に楽しむ文化のレクチャー

東京音楽大学で池辺晋一郎氏に作曲を師事。しかし次第に作曲より分析のほうが好きだと気づき、大学院では音楽学専攻に鞍替えするも、なぜかクラシック音楽ではなくマイルス・デイヴィスを研究。大学院終了後は作曲家、音楽学者のどちらの専業になるでもなく、大学で教員や助手をしつつ、演奏会の制作、音楽理論のレッスン、レクチャー講師、音楽ライターなど、クラシック音楽に関わる仕事を幅広く手掛けている。インターネットラジオ OTTAVA Salone(月曜18:00~)に出演中。



Takayuki Komuro

小室敬幸 音楽ライター

Music vol.3

大晦日といえば「紅白歌合戦」、
では元旦といえば?



NHK総合で「紅白歌合戦」が生放送された翌日。Eテレで、音楽の都ウィーンから中継される、いわゆる「ニューイヤーコンサート」をご覧になったことはありますか? “世界一”のオーケストラであるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団が、19世紀のウィーンを拠点に世界中を沸かせたシュトラウス一家の音楽を景気よく演奏するこの演奏会。2002年に小澤征爾がアジア人として初めて、このコンサートの指揮台にのぼって話題になったことをご記憶の方もいらっしゃるはず。半世紀以上にわたり世界各地でテレビ放映されることで人気を博すようになり、いまやチケットはプラチナ化。代理店を通してチケットを確保すると最高ランクの席が70万円超え(もちろん1席分の入場料だけで!)なんて例も珍しくありません(ご参考までに、ウィーンフィルによる今年の来日公演ではS席が4万円弱)。

このコンサートのはじまりは、ナチス時代にさかのぼります。ドイツに併合されたオーストリア国民の不満を解消するために「お国もの」としてシュトラウス一家を祭り上げる演奏会を開いたというのが表向きの理由とされていますが、実際はヒトラー自身がシュトラウスの音楽を好んでいたことも大きかったと言われています(シュトラウス一家はユダヤ系だったのですが……)。

当初の指揮者は貴族の私生児と噂されたクラウス(戦後すぐは彼が戦犯扱いされたためクリップスが代役)。彼が亡くなると、コンサートマスターを務めていたボスコフスキーが指揮者を担うようになり、今ではお馴染みのアンコール『ラデツキー行進曲』で聴衆が手拍子する風習などもこの時代に定着したもの。彼が健康問題で退いてからは、初めてウィーン出身者ではないマゼールが指揮台に立ち、1987年に帝王カラヤンが指揮してからは毎年代わる代わる話題のスター指揮者がこの大役を務めるようになりました。

元旦にTVで中継を観るのもよいですが、1月中には日本各地で似たような趣向の演奏会も数多く開かれるのにもご注目を。小難しくなく、ひたすらに賑やかな催しで、景気よく年明けを迎えるのも悪くないのでは。

イベントインフォメーション

1/14 [月・祝] 大ホール



ニューイヤー・コンサート2019
ウィナー・ワルツ・オーケストラ

14:30開演(14:00開場)
全席指定 S席5,000円、A席4,000円、
B席3,000円、C席2,000円
☎ 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

製造直売 野田のあられ

お歳暮ご贈答に
ぜひどうぞ
地方発送承ります

創業昭和9年 伝統の味
株式会社 野田米菓

【営業時間】 9:30~18:30 【定休日】 火曜日 <http://www.nodabeika.co.jp>
■ 店舗 津市大里睦合町2584-4 TEL059-230-0771・FAX059-230-2598

役者が具々つと、
勢揃い!

2コ入ゴールド肉まん 2コ入ゴールドあんまん 2コ入ゴールド
入り焼きたまごシューマン

宮崎本店は弘化三年創業
(西暦1846年、爾来
百七十有余年「品質本位」
を社是にお客様に喜ばれる
お酒造りを続けています。)

2018年 IWC大吟醸部門
最高位トロフィー受賞

清酒宮の雪
蔵元 宮崎本店です。

皆様に心から愛される美酒造り
「人も心、酒も心」

宮崎本店 大吟醸 宮の雪

創業弘化3年 ISO9001・14001
認証取得企業 株式会社 宮崎本店 四日市市楠町南五味塚9
お客様相談室 ☎059-397-311
<http://www.miyayuki.co.jp> E-mail:info@miyayuki.co.jp

新しい事業へ そして未来へ

セントレア(中部国際空港)へ、
空と海を結ぶ玄関、津なぎさ街の開業。
同じ輸送の未来を見つめた新しい事業に
挑戦しています。

株式会社 日研ハイウェイ
本社 津市戸水町4857-13
TEL059(254)5900

モクモク造学農場レストラン 風にふかぬ

古民家を移築したゆったりとした落ち着いた空間
の中で、モクモクをはじめ、地元の生産者さんから届
いた食材を使った料理が並ぶバイキング形式のレスト
ランです。ご家族やご友人、グループなどのお食事、
忘年会や新年会などのご予約も承っております。
モクモクの地ビールなどが楽しめる飲み放題プランな
どもご用意しております。

ランチタイム 平日 11:00~15:30 土日祝 11:00~16:00
料金 50+(50歳以上):1,696円
大人:1,851円 小学生:1,028円 幼児3歳~:514円

ディナータイム 平日 17:30~22:00 土日祝 17:00~22:00
料金 50+(50歳以上):2,211円
大人:2,365円 小学生:1,337円 幼児3歳~:514円

津市一身田上津部田3005-2山の手テラス内 電話059-236-0909
2019年1月より、第2水曜日を定休日とさせていただきます。詳細はHPをご覧ください。

皆様に心から愛される美酒造り
「人も心、酒も心」

蔵元 宮崎本店です。

宮崎本店 大吟醸 宮の雪

創業弘化3年 ISO9001・14001
認証取得企業 株式会社 宮崎本店 四日市市楠町南五味塚9
お客様相談室 ☎059-397-311
<http://www.miyayuki.co.jp> E-mail:info@miyayuki.co.jp

<http://www.paco.co.jp/tsu/>

ホテル ザ・グランコート津西
TEL 059-227-8333 〒514-0006 津市広明町345-4

三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

三重県総合博物館インフォメーション

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310
 開場時間:平日9:00~17:00(入館は16:30まで) ※この企画展開催中は閉館時間が17:00となります。
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、年末年始(12/29~1/3)

「くらしの道具」に歴史あり! 腕用ポンプ

文化財防火デーが制定(1949年)されて70年、今回の企画展では火を消すための道具も展示します。この中で、西洋からもたらされた腕用ポンプ【写真】は、吸い上げた水をのぼしたホースから炎に向って勢いよく水を噴射する消火機器です。日本で使用されるようになったのは明治8(1875)年のことで、当時の警視庁安寧課消防掛にフランスから購入した9台を設置したことに始まります。当初は西洋からの輸入に頼っていた腕用ポンプも、翌年には国産化、10年後には量産が可能になり、次第に全国へと普及して行きます。腕用ポンプの消火活動は、ピストンを上下させるこぎ手6人のほか、指揮者、筒先、筒先補助、機関の計10人で行われていました。江戸時代の消火活動は、延焼を防ぐために、火災が起こった付近の建物を壊す「破壊消火」が中心でしたので、腕用ポンプの導入は、燃えている火を直接消すという近代的な消火活動への画期となる出来事でした。写真の腕用ポンプは、松阪市の朝見地区で実際に使用されていたものです。桶と呼ばれる水をためる部分の側面には「昭和10年新調」と書かれていますので、腕用ポンプはそれ以前から使用されていた可能性もあります。

ところで三重県松阪市の市街地は、明治時代以降2回の大火に見舞われています。1度目は明治26(1893)年3月26日、2度目は昭和26(1951)年12月16日のことでした。消火用のポンプは明治の大火でも用いられたようで、『伊勢松阪大火実況録』には「唧筒」という名称で紹介されていますが、「消防夫は唧筒あれども水なく、水あれど唧筒なきもの多く、この惨憺たる悲哀なる情は克く筆紙の尽くすと所にあらざるなり」と猛烈な勢いで迫る火に何もできなかった様子が記されています。また昭和26年におこった松阪の大火の記録には、自動車ポンプやガソリンポンプにまじって、当時地元の消防団が保有していた8台の腕用ポンプが出動した記録があります。残念ながら、その8台のうちの1台がこの腕用ポンプであるかは不明ですが、消防団員とともに地域の人々の安全な暮らしを守ってくれていたことに間違いはありません。

このほかにも、江戸時代から用いられてきた水鉄砲【写真】や、ホースの無い木製の腕用ポンプで本体に直結するノズルから水を噴射した龍吐水も展示します。



腕用ポンプ 長さ(最長)330.0cm、幅128.0cm、こぎ手棒の長さ243.0cm



水鉄砲 高さ100.7cm、幅8.0、奥行き11.7cm

三重県総合博物館 第22回企画展

くらしの道具 ~いま・むかし~ 特集 “三重の伝統産業”

会 期:2018年12月15日[土]—2019年2月17日[日]
 観覧料:一般500(400)円、学生300(240)円、高校生以下無料
 基本展示とのセット観覧券
 一般セット券800円(640円)、学生セット券480円(380円)
 ※()内は20名以上の団体割引料金。

明治時代がはじまって150年、この間に私たちの生活は大きく変化し、人々の生活は豊かで便利になった一方で、なくなってしまうのではないかと危惧を抱くものもあります。それは、モノを大切に作る心や過去から受け継がれてきた技術や伝統です。今回の企画展では、明治時代から平成にかけての様々な生活用具を紹介し、新しい道具の出現や変化が人々の暮らしにどのような変化をもたらしたのか、また、これからはどうあるべきかを考えるきっかけづくりの場となれば幸いです。また、今回の特集は、“三重の伝統産業”です。三重が誇る伝統産業の数々をその作品を通じて紹介します。過去から息づくモノづくりの技術と伝統、そしてその美しさをご堪能ください。

行こう、図書館 「図書館探検隊員」になってみた 文:取材ボランティア 海住さつき隊員

三重県立図書館で行われているさまざまなイベントの中で、子どもから大人まで年齢を問わず人気を誇るのが「図書館探検隊」。最大100万冊の蔵書を受容できる地下書庫に入ることのできるめったにないチャンスを逃すまいと、今回もたくさんの応募があり、満員御礼で早々と応募を締め切る人気ぶり。この日は8月の暑い土曜日の午後。集合時間が近づくと、続々と探検隊のメンバーが集まってきた。探検中は飲食禁止なので、出発前にしっかり水分補給をして、レッツゴー!

まさに本の滑り台や!

今回は図書館ボランティアが案内してくれるそうだ。まずは、「図書返却ポスト」の裏側へ。図書館が閉まっている時には、ポストに本を入れて返却しているけれど、その裏側はどうなっているのだろうか?探検隊は鍵のかかった小さな部屋へ。狭いスペースなので、5人ずつ順番に中へ入る。なるほどと思ったのは、本が傷つかないように、フロアにマットを敷くなどの工夫がされていたこと。休館日には、何百冊もの本が返却ポストに入れられるそうで、それを分類して元あった場所に戻す作業は、図書館の職員だけでなく、ボランティアもされているそうだ。書棚に本がきちんと並べられていることを当たり前のように感じていたけれど、全部、人の手で整理されていることを知り、館内で閲覧した後、読み終わった本は元あった場所に戻そうと改めて思った。



次は、いよいよ地下書庫へ。地下書庫には86万冊の蔵書のうち、約69万冊が所蔵されている。ドアを開けると、中はひんやり。本のために、書庫の温度は常に22度に設定されているそうで、猛暑で疲れた体にはありがたい。中に入ると右にも左にも書棚が並んでいる。地下書庫は2層に分かれており、床は通気性をよくするためスノコ状に隙間が空いているので、ハイヒール禁止!

ところで、この広い地下書庫はどこにあるの?答えは「知識の広場」の下。「知識の広場」の大きさが即ち書庫の面積だそうだ。今まで、そんなこと全然知らずに知識の広場を横切っていたけれど、これからは「この下には69万冊の本があるんだなあ」と思いながら歩けるので、秘密を知っているようで何だか嬉しい。

和装本は平積みが基本

また地下書庫には、江戸時代に作られた古い和装本なども収蔵されており、厳重な二重扉の奥に保管されている。それらの本を虫などから守るためにさまざまな工夫がされていた。定期的に燻蒸したり、厳重な扉の内側にはさらに鉄製の網戸をつけたりし

て、虫や虫の卵が付くのを防いでいる。昔の本は、糸でとじられただけでふにやふにやしており、書棚に立てると本に負担がかかるので、横に寝かせた状態で保管。



新聞や雑誌は時代を映す鏡

昔の新聞や雑誌の書棚の前を通ると、おじいちゃんの家書齋と同じ匂いがして、まるで昭和の時代にタイムスリップしたみたい。今回の図書館探検隊で出会ったのは、夏休みに図書館にこもり、時間がたつのを忘れて本を読みふけていた小学生の頃の自分だった。



三重県立図書館

インフォメーション

津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)
 TEL059-233-1180 FAX059-233-1190
 開館時間:9:00~19:00
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、
 月末(土日祝日の場合は、直前の平日)
 年末年始(12/29~1/4)

vol.3

読書にいい環境ってあるのかな?

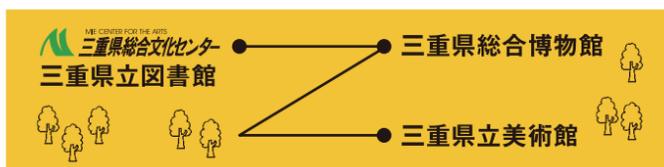
小学生だった頃の私は、ある作品の登場人物に憧れていました。そして、その人物の真似をして用もないのにトイレにこもって読書をし、家族を何度も困らせたことがあります。その人物とは、ズッコケ三人組シリーズに登場する「ハカセ」こと山中正太郎少年で、彼は読書や考え事をトイレでする癖がありました。

こういうスタイルは少数派かもしれませんが、布団に入って寝転んで読む人、きちんと椅子に座って読む人などなど、読書スタイルは千差万別なので、自分に合ったスタイルを見つけるのも楽しいものです。

でも、照明には気を使った方がいいでしょう。明るすぎても暗すぎても目に負担がかかります。本を読んでいる、なんだか目が疲れるなどと思ったら、照明などの環境を見直してみたいかがでしょうか。

913/ナ『それいけズッコケ三人組』
 那須 正幹/作 前川かずお/絵 ポプラ社(1978)
 資料コード: 120062781

545/ナ『カラー図解 照明のことが分かる本』
 中島 龍興/著 日本実業出版社(2007.3)
 資料コード:115849093



企画展示観覧割引券 1人1枚有効
 暮らしの道具 ～いま・むかし～
 特集 “三重の伝統産業”
 本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
 期間：2018年12月15日～2019年2月17日

企画展示観覧割引券 1人1枚有効
 Para-Landscape
 “風景”をめぐる想像力の現在
 本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
 期間：2019年1月4日～3月24日

三重県立美術館

アーティストが見せるそれぞれの“風景” 「パラランドスケープ」展は 準備風景も一味違う!?

8月初旬、「パラランドスケープ」展に参加する徳重道朗さんと、南伊勢町、大紀町、紀北町の海岸線を訪れました。徳重さんは、椅子や食器などの日用品を、山などの自然のモチーフに見立てた虚構の風景によって、見る者の認識に揺さぶりをかけるような作品を生み出してきたアーティストです。

今回訪れた地域は、伊勢と熊野という二大観光地にはさまれながら、交通の便が悪く、かつては徒歩や船でしかアクセスできない集落もあったそうです。そのためからか、この地域を描いた風景画は美術館にもほとんど所蔵されていません。徳重さんは、これまでイメージ化されてこなかった同地域を取り上げることとし、郷土資料館や漁港、神社などを訪れて、近代以降



林業研究所にて枝ぶりを見上げる伊藤さん

のインフラ整備による往来の変遷や、古来の祭りによってつながる共同体のあり方などを調査しています。1月からの展示では、日用品のかわりに展示台など美術館ならではの備品を使って、同地の文化と歴史を背景とすることで見えてくる新しい“風景”を立ちあがらせる予定です。



道瀬隧道(紀北町)を調査する徳重さん

※「Para-」…「～を越えて」あるいは「～とともに」「～にそって」を意味する接頭辞。

同月下旬、同じく出品アーティストの伊藤千帆さんと訪れたのは、津市白山町の林業研究所です。伊藤さんはラテックス(液状ゴム)をさまざまな形に加工し、木の枝や板材などと組み合わせ、空間全体を使ったダイナミックな展示を行ってきました。本展覧会では、天井高8.5メートルを越すエントランスホールにたくさんの枝を持ち込んで、これまでに見たこともないような“風景”を作り出す予定です。

この日、林業研究所を訪れたのは、台風で折れたサクラやまもなく伐採する予定のケヤキの枝をもらい受けるためでした。いただいた枝は、樹皮を剥がし、白くツルツルになるまで表面にやすりをかけ、殺虫燻蒸してから、ようやく会場にて組み合わせられます。伊藤さんの手によって生まれ変わった素材と空間。そのダイナミズムを、是非、体感していただきたいと思います。

フィールドワークや枝の採集など、風景をテーマにした現代アート展「パラランドスケープ」は、その“準備風景”も一風変わっています。いずれのアーティストも、会期中のみご覧いただける、空間を活かし、工夫を凝らした展示を準備しています。どうぞこの機会をお見逃しなく。

(貴家映子/三重県立美術館学芸員)



藤原康博(あいだの山)
 パネル、アクリル 2014年 個人蔵 Courtesy of Mori Yu Gallery
 photo: Kenryu Tanaka

パラランドスケープ Para-Landscape “風景”をめぐる想像力の現在

会期：2019年1月4日[金]—3月24日[日]
 観覧料：一般800(600)円、学生600(400)円、高校生以下無料
 ※()は前売り及び20名以上の団体料金

SNSやテクノロジーの発展によって、私たちが目にする風景の質は大きく変化しています。それは、新しい認識をもたらす一方で、固有の文化に根差した風景への感受性を均質化し、地域の景観や共同体を破壊しかねない危険性もはらんでいます。いま、眼前の生の風景と緊密な関係を結ぶためには、どのような想像力が有効となるのでしょうか。本展では、伊藤千帆、稲垣美侑、尾野訓大、徳重道朗、藤原康博の5名のアーティストが作るそれぞれの“風景”＝パラランドスケープにそのヒントを探ります。

三重県立美術館インフォメーション
 津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570
 開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、
 年末年始(12/29～1/3)

三重県立図書館の書棚から。今号の博物館・美術館のテーマに関連する書籍をご紹介します



民藝の教科書6 暮らしの 道具カタログ

久野 恵一 / 監修
 グラフィック社 2014.6
 750.2/ミ/6
 資料コード：116896606

「いまを生きる民藝」を紹介するシリーズ。必要に迫られて生み出され、使われていくなかでより使いやすくなるための工夫が重ねられ、完成形にいたった暮らしの道具たち。どのような環境で育まれてきたのか、手仕事と風土の関係をたどります。三重県からは「伊賀焼」「松阪木綿」「伊勢木綿」が収録されています。



地場産業 +デザイン

喜多 俊之 / 著
 学芸出版社 2009.7
 675.3/キ
 資料コード：116213638

海外で活躍する日本のトップデザイナー・喜多俊之氏が、衰退する各地の地場産業・伝統産業の再生をめざし、職人たちとコラボレーションした6つの事例を紹介。喜多氏は、デザイン力で地場産業・伝統工芸を現代の生活スタイルに結びつけます。岐阜県美濃の和紙、石川県輪島の漆器など伝統産業のほか、新潟県燕のステンレス製品など近代産業から生まれた技術を磨いて発展している地域の事例も。



青の パーティニール 最初の風景画家

石川 美子 / [著]
 みすず書房 2014.12
 723.3/ハ
 資料コード：116323114

ネーデルラントの画家・パーティニール。生涯残した作品は二十点もなく、生年も確かではないそうです。タイトルに「最初の風景画家」とありますが、パーティニールよりも前に風景を描いた画家はいます。違いは何なのでしょう。それは風景を認識し丁寧に書き込んでいるのかという点ではないかと著者は考えました。謎の多い画家・パーティニールの生涯と作品に迫った1冊です。



四角形の歴史

赤瀬川 原平 / 著
 毎日新聞社 2006.2
 720.2/7
 資料コード：115744047

「犬も風景を見るのだからか」の疑問から、「風景」という概念について考えます。長い美術史の中で見ると、「風景画」の歴史は浅く、それまでは人物や建物が中心で、風景はそのオマケのように見られていました。では、いつから風景を認識して描くようになったのでしょうか。哲学的な内容となっていますが、説明の文章自体は短く、豊富なイラストが添えられていますので、とても読みやすい内容になっています。

三重県総合文化センター情報誌「Mnews」についてお尋ねします。

1. 「Mnews」を読むのは? 初めて 時々 毎号

2. どこで入手されましたか?

- 三重県総合文化センター館内 新聞折込 ダイレクトメール
 公共施設(役所・図書館・文化施設など)
 商業施設(ショッピングセンター・映画館・飲食店・お店など)
 その他施設(病院・駅・宿泊施設など)
 その他()

3. おもしろかった記事、興味を持たれた記事は何ですか? (複数回答可)

- 表紙 巻頭特集 フジコの知らない世界
 主催事業ピックアップ イベントインフォメーション
 ワンコインコンサート情報
 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
 Znews文化交流ゾーンインフォメーション

4. 内容について 満足 ほぼ満足 やや不満 不満

5. 見やすさについて 満足 ほぼ満足 やや不満 不満

キリリ

6. その他お気づきの点、ご要望などをおきかせください。

- 「行こう、図書館」「フジコの知らない世界」「教えて司書さん」で取り上げてほしいこと
 その他 特になし

7. 総合文化センターは2019年に開館25周年を迎えます。

総合文化センターでの思い出や、メッセージがございましたらお寄せください。「Mnews」紙面や25周年企画で紹介させていただく場合がございます。

- お名前公表可※
 ※不可の場合 ペンネーム() 特になし

ご協力ありがとうございました。

読者アンケート応募用紙
 ※詳しくは裏面をご覧ください。
 ※ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送とアンケート集計分析に使用します。
 また個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
 鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
 バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
 タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
 自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
 ※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
 ※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00~19:00(貸館等で使用する場合を除く)
 ※チケットカウンター、アートショップMikke(みっけ)、レストランRIZ CAFEは10:00~19:00、カフェコーナーは8:50~18:30、カフェレストランCotti菜(こっちな)は9:00~17:00

- 休館日のご案内
 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)
 12月29日~1月3日、県立図書館のみ月末日及び特別整理期間も休館
 県立図書館 TEL059-233-1180 <http://www.library.pref.mie.lg.jp/>
- 県立図書館休館日カレンダー(■は休館日)

三重県総合文化センター情報誌 Vol.124号 発行/2018年12月(季刊)
 発行元/(公財)三重県文化振興事業団
 やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 ●WEBサイト www.center-mie.or.jp/
 ●ごちからもご購入いただけます。

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
 ☎059-233-1105 FAX059-233-1106
 三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンドみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。

事業協賛会員 一般協賛会員

- 公益財団法人岡田文化財団
- 百五銀行 FRONTIER BANKING
- 第三銀行グループ
- 三重県協同組合連絡協議会 (JA・漁協・労働協・中小企業団体中央会)
- 三井物産株式会社
- モクモク手づくりファーム
- 三重県舞台管理事業協同組合
- カヤバシステムマシナリー株式会社
- 住友電装
- 国際警備保障株式会社
- NEC
- 三重テレビ放送
- 三重電業株式会社
- チカラファーム
- 宮崎本店 中部電力株式会社
- 三重銀行
- 昭永工業株式会社
- 岡三証券株式会社
- 三重交通株式会社
- 日本トランスシティ株式会社
- 東芝エルティーエンジニアリング株式会社
- 三重県信用金庫協会
- 三重県信用保証協会
- 鈴鹿医療科学大学
- 株式会社野田米菓
- 株式会社ダイケンビルサービス
- 井村屋グループ株式会社
- 株式会社日硝ハイウエー
- 伊藤印刷株式会社
- 朝日屋
- 岩間造園株式会社
- 株式会社東洋軒
- 学校法人 皇學館
- 三重県職員信用組合
- ホテルザ・グランコート津西
- アスカフ 印刷
- レディオキューブFM三重
- 株式会社光機械製作所
- ZTV
- 医療法人誠仁会 塩川病院
- 有限会社江藤電設
- 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社
- コダ鑑定調査株式会社
- 生活協同組合 コープみえ
- 放送大学三重学習センター
- 三ヤムラ
- 近畿ビルサービス株式会社
- Cotti菜
- 株式会社鈴工
- 中外医薬
- 東宝商事
- 東報電産株式会社
- ヤマハサウンドシステム株式会社
- 社会福祉法人 洗心福祉会
- 医療法人 津 健康クリニック
- 赤塚植物園グループ
- 山本造園
- 東京ライブギランティー株式会社

電気・空調・電気通信・設計施工

有限会社 江藤電設

本社 〒514-2222 三重県津市豊が丘1-44-13
 作業所 〒514-2211 三重県津市芸濃町棕本2945-6

電話(059)266-1066 FAX(059)266-1067

放送大学 4月入学生募集

《4月入学出願期間》

第1回募集 平成30年12月1日(木)~平成31年2月28日(木)
 第2回募集 平成31年3月1日(金)~平成31年3月17日(日)

放送大学は、テレビやラジオ、インターネットを通じて学習できる遠隔制大学・大学院です。
 ・1科目(12単位)11,000円(教材費含む)から。
 ・入学試験はありません。(大学卒業生も優遇)
 ・キャリアアップ(就職・転職)や資格取得、生涯学習など目的に応じた学びができます。

放送大学三重学習センター
 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
 三重県総合文化センター 6F
 TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179

YAMAHA

感動を・ともに・創る

ヤマハサウンドシステム株式会社

名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-18-28
 TEL.(052)201-4922 FAX.(052)201-5650
<http://www.yamaha-ss.co.jp>

三重県総合文化センター情報誌 **news** 読者プレゼント アンケートにご協力いただいた方から抽選でプレゼント!

応募締切日/2019年2月15日(金)必着
 下記のアンケート用紙にご記入のうえ、切り取ってお送りください。
 ご協力いただいた方から抽選で、下記から1種類を合計27名様にプレゼントいたします。

スマートフォン・パソコンからもご応募できます
 右のQRコードを読み取るか、下記URLを直接入力いただき、スマートフォン・パソコン・タブレット端末からご応募ください。
<https://www.center-mie.or.jp/mnews/inquiry124.html>

※当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。※ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送とアンケート集計分析に使用させていただきます。また、個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。

<p>— 1 —</p> <p>上岡敏之指揮 新日本フィル ハーモニー交響楽団 S席 ペア2組様 3/9[土] 16:00開演 大ホール</p>	<p>— 2 —</p> <p>25周年記念事業 三重県文化会館Produce ソリストシリーズ vol.1 ペア3組様 4/20[土] 14:30開演 (予定) 大ホール</p>	<p>— 3 —</p> <p>辻井伸行CD ショパン エチュード&バラード 2名様</p> <p>2019年1月25日の 三重公演は完売! ショパンの魅力が凝縮された 名作バラード集</p>	<p>— 4 —</p> <p>アートショップMikke ブックカバー 5名様</p> <p>丁寧に手仕事で作られた ブックカバー ※色やデザインはイメージです。</p>	<p>— 5 —</p> <p>三重県立美術館 企画展ご招待券 ペア10組様</p> <p>Para-Landscape “風景”をめぐる想像力の現在 1月4日(金)~3月24日(日)</p> <p>藤原康博「あいだの山」 photo: Kenryu Tanaka</p>	<p>— 6 —</p> <p>三重県総合博物館 (MieMu) オリジナル クリアファイル 5名様</p>
---	--	---	--	--	---

キトリ

※ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送とアンケート集計分析に使用いたします。また個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。

読者アンケート応募用紙 ※裏面のアンケートにご回答ください。

切手は不要! このままポストに投函してください。

〒51408790

三重県津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター
 総務部 企画広報係 行

津中央局 承認 3296
 奉出有効期間 平成31年3月31日 まで(切手不要)

料金受取人私郵便

プレゼントの希望番号
 ① 上岡敏之指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 コンサートチケット
 ② 三重県文化会館Produce ソリストシリーズ vol.1 コンサートチケット
 ③ 辻井伸行CD「ショパン エチュード&バラード」
 ④ アートショップMikke ブックカバー
 ⑤ 三重県立美術館企画展 ご招待券
 ⑥ 三重県総合博物館(MieMu) オリジナルクリアファイル

性別 男性 女性

ご住所 〒

お名前

ご年齢 ~10代 20代 30代 40代
 50代 60代 70代~

ご希望のプレゼント番号をご記入ください。→